

事務連絡
令和5年5月26日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

新興感染症対応に当たっての実態調査について（依頼）

各都道府県におかれては、令和6年度からの予防計画・医療計画の策定・作成にあたって、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第96号）による改正後の感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）に基づく医療措置協定の医療機関との円滑な協議・締結作業に資するよう、令和5年度前半には、医療機関調査（事前調査）を行う旨、「「感染症法に基づく「医療措置協定」締結等のガイドライン」について」（令和5年5月26日付け医政地発0526第4号・医政産情企発0526第2号・健感発0526第15号厚生労働省医政局地域医療計画課長・医政局医薬産業振興・医療情報企画課長・健康局結核感染症課長通知）の別添「感染症法に基づく「医療措置協定」締結等のガイドライン」でお示ししているところです。

また、併せて同ガイドラインでお示ししているとおり、改正感染症法の円滑な施行に向けて、都道府県の中で、計画策定や協定締結作業を進めていただくために活用いただくことも念頭に、新興感染症の今後の対応（協定締結や人員確保、報告方法等）に当たっての予定や課題等について、厚生労働省において、医療機関等情報支援システム（G-MIS）により、病院・診療所に対し、別添の項目について本日から調査を行うこととしました。

なお、医療計画においては、その作成のための参考となる指針について「「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」の一部改正について」（令和5年5月26日付け医政地発0526第5号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）によりお示しし、新興感染症発生・まん延時における医療提供体制構築に係る現状把握のための指標例（以下「指標例」という。）をお示ししているところですが、本調査において併せてその一部を取得し、医療計画作成支援データブックに記載する予定（※）です。

本調査の締め切りは、6月9日（金）を予定しておりますので、各都道府県におかれては、本調査についてご了知いただくとともに、貴管下医療機関に対して本調査にご協力いただくよう、周知をお願いします。特に、医療計画における指標例としての活用を念頭に、令和4年12月末時点で新型コロナウイルスの重症者用の確保病床を有する医療機関に対しては本調査の回答率が100%となるよう、該当する医療機関への

周知をお願いいたします。

おって、本調査の結果の一部については各都道府県への情報提供を予定していません。

(※) 医療計画における指標例のうち、国において集計し医療計画作成支援データブックに記載する予定の指標は以下のとおり。

<本調査で把握>

- ・重症者の確保病床を有する医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する医師/看護師/臨床工学士数

<都道府県に対して別途聴取予定>

- ・院内感染対策に関する地域のネットワークに参加している医療機関数

<厚生労働省において集計>

- ・感染対策向上加算（1， 2， 3）・外来感染対策向上加算届出医療機関数^(※)
- ・感染対策向上加算1届出医療機関数

以上

(別添)

改正感染症法施行（協定等）に係る医療機関の実態調査

1. 目的

本調査の目的は以下の5点に大別される。

- (1) 電磁的方法による届け出等の調査
- (2) 施設・設備整備関係の調査
- (3) 人材確保関連の調査
- (4) 重症コロナ対応における医療従事者数の現況（医療計画指標例関係）の調査
- (5) 医療従事者等の研修関連の調査

以上のうち、(4)については各都道府県で医療計画を策定するにあたり活用が考えられる指標例であり、集計結果は各県の現状のデータとして医療計画作成支援データブックに掲載する予定のため、回答対象となる、令和4（2022）年12月末時点で重症コロナ患者用の確保病床を有する医療機関においては、確実な回答が必要である。また、(1)についても、改正感染症法施行において、電磁的な方法による届出等が努力義務（一部の感染症指定医療機関は義務化）となっていることから、より多くの医療機関に回答頂きたい。

2. 実施機関

令和5年5月26日（金）～令和5年6月9日（金）

3. 入力対象

調査開始時点でG-MIS IDを持つ全ての病院、診療所

4. 依頼方法

各医療機関には厚生労働省よりメールにて依頼する。並行して、各都道府県においても、各医療機関に本調査への回答を呼びかけていただきたい。

特に、都道府県の医療計画策定に係る指標例の実態調査に該当する項目の回答対象となる「令和4（2022）年12月末時点で重症コロナ患者用の確保病床を有する医療機関」に対しては、確実な回答を呼びかけていただきたい。

5. 調査内容

次ページ以降のとおり。

(基礎情報)

Q1. 令和5年4月1日時点で、病院・有床診療所・無床診療所のうちどちらですか。

A. 上記から選択(択一式)

Q1. 令和5年4月1日時点の貴院の保険医療機関コードを記載ください。

A. 10桁の数字で回答

Q1. 令和5年4月1日時点で、特定感染症指定医療機関、第一種感染症指定医療機関、第二種感染症指定医療機関又は結核指定医療機関に指定されていますか。

A. 上記から選択(同時選択可)

Q2. 第一種協定指定医療機関(病床確保の協定締結の意向)、第二種協定指定医療機関(発熱外来又は自宅療養者等への医療の提供の協定締結の意向)の指定見込みはありますか。

A. 上記から選択

1 電磁的方法による届出等

Q3. 令和5年4月1日時点で、業務のためのインターネット環境は整備されていますか。

A. はい/いいえ

Q4. 令和5年4月1日時点で、電子カルテを導入していますか。

A. はい/いいえ

Q5. Q4で「いいえ」と回答した場合、導入予定があれば日程を記載してください。

A. 日付を記載

Q6. 今回の新型コロナ対応において、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS、自治体システムと連携がなされているものを含む。)を利用していましたか。

A. はい/いいえ

Q7. Q6で「いいえ」と回答した場合、その理由を選択してください。(複数選択可)

- ・インターネット環境やIT機器等の設備が不十分であったため
- ・入力等の負担が大きかったため
- ・手書きの上FAXで送付する方が迅速に提出できたため
- ・自治体独自のシステムが構築されていたため
- ・その他

Q8. Q7 について補足事項があれば回答ください。

A. 自由記載

Q9. 感染症の発生届（1類～5類感染症のうち全数把握の感染症をいい、新型コロナウイルス感染症を除く）について、年間の届出件数はおおよそどれくらいですか。FAX など届出の方法は問いません。

A. 数値を入力

Q10. Q9 について補足事項があれば回答ください。

A. 自由記載

Q11. 5類感染症のうち定点把握の感染症の患者数などを報告する医療機関（定点医療機関）として、各自治体から指定されていますか。小児科定点、眼科定点など定点種別は問いません。

A. はい/いいえ

Q12. 令和4年10月から利用可能となった「感染症サーベイランスシステム」を利用していますか。

A. はい/いいえ

Q13. Q12 で「いいえ」と回答した場合、その理由を選択してください。（複数選択可）

- ・インターネット環境や IT 機器等の設備が不十分であったため
- ・入力等の負担が大きかったため
- ・手書きの上 FAX で送付する方が迅速に提出できたため
- ・自治体独自のシステムが構築されていたため
- ・感染症サーベイランスシステムを知らなかったため
- ・その他

Q14. 新型コロナ対応において、G-MIS で日々の病床の状況、外来対応状況等を入力していましたか。

A. はい/いいえ

Q15. Q14 で「いいえ」と回答した場合、その理由を選択してください。（複数選択可）

- ・インターネット環境や IT 機器等の設備が不十分であったため
- ・入力等の負担が大きかったため
- ・手書きの上 FAX で送付する方が迅速に提出できたため
- ・自治体独自のシステムが構築されていたため
- ・その他

Q16. Q15 で「その他」を選んだ場合、具体的な理由を回答ください。

A. 自由記載

2 施設・設備整備関係

Q17. 今後の新興感染症に備え、必要な建物の改修等がありますか。(病院・有床診療所のみ回答)

A. はい/いいえ

Q18-20. Q17で「はい」と回答した場合以下に挙げた改修が必要かご回答ください。

個室整備

病室内又は病室に隣接したトイレ、シャワー室の整備

病棟入り口やナースステーション扉の設置

A. それぞれ はい/いいえ

Q21. 上記のほか必要な改修があれば記載してください。

A. 自由記載

Q22. 新型コロナ対応に当たって、建物の改修や増築などの施設整備を行いましたか。(病院・有床診療所のみ回答)

A. はい/いいえ

Q23. Q22で「はい」と回答した場合、その主な内容を回答ください。

A. 自由記載

Q24. Q22で「はい」と回答した場合、その金額(概算額)を回答ください。

A. 自由記載

Q25. Q22で「はい」と回答した場合、その他記載事項があれば回答ください。

A. 自由記載

Q26. 今後の新興感染症にあたって、建物の改修等にあたっての課題などがありますか。(病院・有床診療所のみ回答)

A. はい/いいえ

Q27. Q26で「はい」と回答した場合、その主な内容を回答ください。

A. 自由記載

Q28-31. 次に挙げた設備が必要かご回答ください。(病院・有床診療所のみ回答)

簡易陰圧装置

検査機器(汎用PCR機器)

個人防護具

簡易ベッド

A. それぞれ はい/いいえ

Q32. その他必要な設備があれば記載してください。

A. 自由記載

Q33. 新型コロナ対応に当たって、検査機器や医療機器などの設備の更新を行いましたか。

A. はい/いいえ

Q34. Q33で「はい」と回答した場合、その内容を記載してください。

A. 自由記載

Q35. Q33で「はい」と回答した場合、その金額(概算額)を回答ください。

A. 自由記載

Q36. 今後の新興感染症対応にあたって、検査機器や医療機器などの設備の更新等に課題等がありますか。

A. ○/×

Q37. Q36で「はい」と回答した場合、その主な内容を記載してください。

A. 自由記載

3 人材確保関連

Q38. 今後の新興感染症に備えることとした場合、現職員数で不足することはありませんか。

A. はい/いいえ

Q39. Q38で「はい」と回答した場合、不足している医師数は何人ですか。概数で回答ください。

A. 数値を入力

Q40. Q38で「はい」と回答した場合、不足している看護職員数は何人ですか。概数で回答ください。

A. 数値を入力

Q41. Q38で「はい」と回答した場合、不足している以下の職種は何ですか。

A. PT/OT/ST、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、事務職員、医療ソーシャルワーカー、その他 から1つ選択

Q42. Q41で「その他」と回答した場合、ご自由に記載ください。

A. 自由記載

Q43. Q41-42に回答した場合、Q41-42で回答した職種において不足している人数は何人ですか。概数で回答ください。

A. 数値を入力

Q44. 今後の新興感染症対応にあたって、増員等の予定はありますか。

A. はい/いいえ

Q45. 増員にあたっての課題があれば、ご自由に記載ください。

A. 自由記載

Q46. 令和4年12月時点の新型コロナ対応において、患者何人に対して看護職員1人を配置していましたか。(病院・有床診療所のみ回答)※入院基本料の算定要件における看護職員の配置基準に準じる(概数可)

A. 数値を入力

Q47. 新型コロナの入院対応のためにどのように医師を確保しましたか。(病院・有床診療所のみ回答)(複数選択可)

自院の人材で対応(通常業務の整理、配置替え、当番制等)

外部医療機関等からの派遣

新たな雇用

その他

Q48. 新型コロナの入院対応のためにどのように医師を確保しましたか。Q47で新たな雇用がある場合、人数を回答ください。(概数可)

A. 数値を入力

Q49. 新型コロナの入院対応のためにどのように看護職員を確保しましたか。(病院・有床診療所のみ回答)(複数選択可)

自院の人材で対応(通常業務の整理、配置替え、当番制等)

外部医療機関等からの派遣

新たな雇用

その他

Q50. 新型コロナの入院対応のためにどのように看護職員を確保しましたか。Q49で新たな雇用がある場合、人数を回答ください。(概数可)

A. 数値を入力

Q51. 新型コロナの外来対応のためにどのように医師を確保しましたか。(病院・有床診療所のみ回答)(複数選択可)

自院の人材で対応(通常業務の整理、配置替え、当番制等)

外部医療機関等からの派遣

新たな雇用

その他

Q52. 新型コロナの外来対応のためにどのように医師を確保しましたか。Q51で新たな雇用がある場合、人数を回答ください。(概数可)

A. 数値を入力

Q53. 新型コロナの外来対応のためにどのように看護職員を確保しましたか。(病院・有床診療所のみ回答)(複数選択可)

自院の人材で対応(通常業務の整理、配置替え、当番制等)

外部医療機関等からの派遣

新たな雇用

その他

Q54. 新型コロナの外来対応のためにどのように看護職員を確保しましたか。Q53で新たな雇用がある場合、人数を回答ください。(概数可)

A. 数値を入力

4 重症コロナ対応における医療従事者数の現況(医療計画指標例関係)

Q55. 令和4年12月31日時点で新型コロナに対する重症患者の確保病床はありますか。(病院・有床診療所のみ回答)

A. はい/いいえ

Q56. Q55で「はい」と回答した場合、その数を回答してください。

A. 数値を入力

Q57. Q55で「はい」と回答した場合、3年以上の集中治療の経験をもつ医師は常勤換算で何名いますか。※常勤換算については記入要領をご確認ください。

A. 数値を入力

Q58. Q55で「はい」と回答した場合、3年以上の集中治療の経験をもつ看護師は常勤換算で何名いますか。※常勤換算については記入要領をご確認ください。

A. 数値を入力

Q59. Q55で「はい」と回答した場合、3年以上の集中治療の経験をもつ臨床工学技士は常勤換算で何名いますか。※常勤換算については記入要領をご確認ください。

A. 数値を入力

5 医療従事者等の研修関連

Q60. 新型コロナ対応において、医療機関独自で、研修や訓練を実施していませんか。

A. はい/いいえ

Q61. Q60で「はい」と回答した場合、今後も新興感染症の発生・まん延時に備え、年1回以上実施する予定がありますか。

A. はい/いいえ

Q62. 研修や訓練の実施にあたっての課題などがありますか。

A. はい/いいえ

Q63. Q62で「はい」と回答した場合、その主な内容を回答ください

A. 自由記載

Q64. 令和4年12月31日時点でコロナ病床の確保はありますか。(病院・有床診療所のみ回答)

A. はい/いいえ

Q65. Q64で「はい」と回答した場合、その病床数を回答してください。

A. 数値を入力